

- ◆教育・保育提供区域の設定
「量の見込み」・「確保方策」を設定する単位として、地域の実情に応じて保護者やこどもが居宅より容易に移動することが可能な区域（「教育・保育提供区域」）を1区域に設定します。
- ◆幼児期の教育・保育等の量の見込みと提供体制の確保
保育ニーズの増加傾向とこども人口の推計等をふまえ、幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策を設定します。
低年齢の保育ニーズは今後も増加が見込まれ、既存施設の定員の見直しや、市全体の保育施設の在り方を検討しつつ、待機児童を発生させないよう、受け皿を確保していきます。
- ◆地域子ども・子育て支援事業
各事業の利用動向やアンケート調査等で示された潜在的なニーズ、人口推計等をふまえて、量の見込みと確保方策を講じます。

目標指標

指標		現状値 (令和6年度)	目標値 (令和11年度)
子育ては楽しいと思う保護者の割合 (「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」の合計)	就学前保護者	92.9%	95%
	小学生保護者	93.7%	95%
日頃、こどもの面倒をみてもらえる人が、日常的にも緊急時にも「いずれもない」保護者の割合	就学前保護者	17.2%	10%
	小学生保護者	19.4%	10%
「自分には良いところがある」と思う小中学生の割合 (「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)	小学5年生	79.4%	85%
	中学2年生	78.3%	85%
普段の生活の中で、自分の権利が守られていないと感じることが「特にない」と思う小中学生の割合	小学5年生	65.1%	70%
	中学2年生	69.5%	75%
「今の自分が好きだ」と思う若者の割合 (「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)		73.2%	80%
自分の将来について明るい希望を持っている若者の割合 (「希望がある」と「どちらかといえば希望がある」の合計)		68.8%	75%
社会が「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会」の実現に向かっていくと思う若者の割合 (「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)		22.3%	40%
野々市市は生活するのに良いところだと思う若者の割合 (「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計)		93.8%	95%

野々市市こども計画

概要版



令和7年3月
野々市市

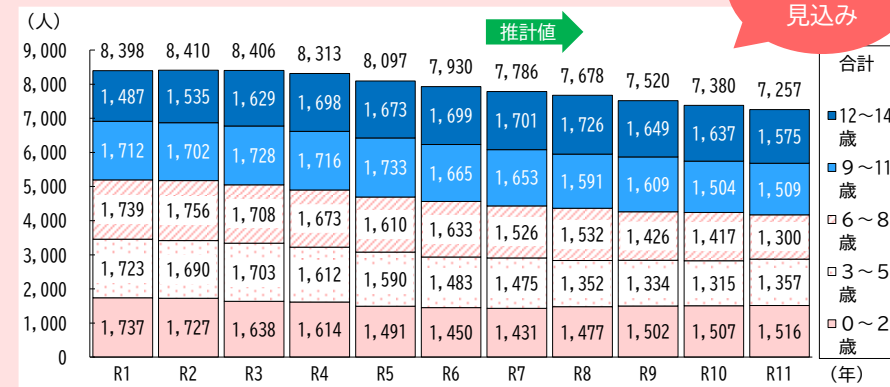
策定の趣旨と背景

- ◆令和5年4月「こども基本法」が施行、令和5年12月「こども大綱」が閣議決定されました。
- ◆これからの子育て支援施策は、成長過程にある若者の支援を含め、こども・若者を権利の主体として認識し、その最善の利益を図るという観点から総合的に取り組む必要があります。
- ◆こども・若者支援及び子育て家庭への支援の包括的な計画として、「野々市市こども計画」を策定しました。

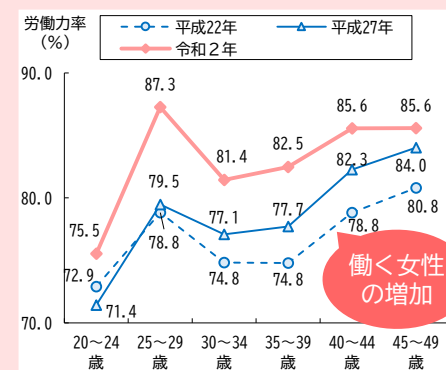
こども・若者と子育てをめぐる本市の現状

- ◆総人口は増加傾向ですが、こども人口は減少しており、当面は減少が続く見込みです。
- ◆働く女性が増加し、保育ニーズが増大しています。放課後児童クラブも利用を希望する人が増加しています。
- ◆周囲の支援を受けにくい状況の中で子育てをしている人が増加している可能性があります。
- ◆多くの若者が、本市の環境を生活するのに良いところだと感じ、本市に住み続けたいと感じている一方で、令和5年には転出数が転入数を上回りました。

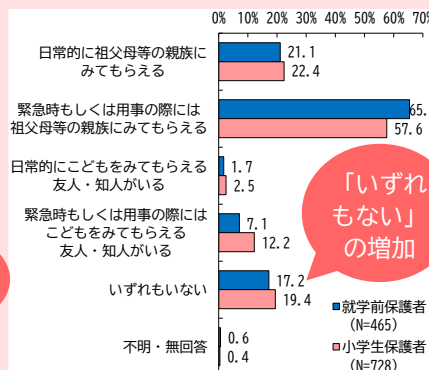
0～14歳人口の推移と将来推計（2024年までは住民基本台帳）



女性の労働力率の変化
（国勢調査 野々市市民）



日頃子どもを預かってもらえる人の有無
（保護者アンケート調査）



基本理念

次代を担うこども・若者の幸せと、子育てしやすい環境づくりを、
地域が一体となって育むまち、ののいち



基本目標と分野別施策

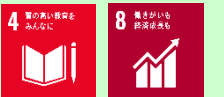
基本目標1 こどもの人権の尊重と安全・安心な支援体制づくり

- (1) こどもの人権の尊重
- (2) 児童虐待の防止
- (3) 安全な環境づくり



基本目標4 若者が社会の一員として自分らしく成長する環境づくり

- (1) 希望する進学・就労への支援
- (2) 悩みや不安を抱える若者やその家族に対する支援



基本目標2 安心してこどもを産み、育てることができる社会づくり

- (1) 母子のこころとからだの健康支援
- (2) 食育や思春期保健対策の推進
- (3) 援助を必要とするこどもや家庭への支援の充実



基本目標5：子育てと仕事の両立ができる社会づくり

- (1) 子育て支援サービスの充実
- (2) 男女の協力による子育ての推進
- (3) 仕事と生活の調和の推進



基本目標3 こどもが心豊かにたくましく育つ環境づくり

- (1) 家庭の教育力の向上と次代の親の育成
- (2) 心豊かにたくましい人を育てる教育
- (3) 地域の教育力の向上



基本目標6：こどもと子育てを支援する地域づくり

- (1) 子育て・子育てを支える地域づくり
- (2) 子育て交流の促進
- (3) 子育て支援に関する情報発信



重点施策

乳幼児期の教育・保育サービスの確保と充実

切れ目のない子育て支援サービスの提供

子育ての孤立を防ぐ取組の充実

こども・若者と子育て家庭を支える地域づくり

保育ニーズの増加への対応

放課後児童クラブの受け皿確保

こども家庭センターを開設し、相談支援を充実

若者が住み続けたいと思えるまちづくり